



# シーケンス



## 目次

- シーケンスとは
- シーケンスの作成
- シーケンスの利用
- シーケンスの削除



## シーケンスとは

自動採番を行うためのオブジェクトのこと。



## シーケンスの作成：構文

```
CREATE SEQUENCE シーケンス名  
[START WITH 初期値]  
[INCREMENT BY 増減値]  
[MAXVALUE 最大値 | NOMAXVALUE]  
[MINVALUE 最小値 | NOMINVALUE]  
[CYCLE | NOCYCLE]  
[CACHE キャッシュ数 | NOCACHE];
```



## シーケンスの作成：オプション

オプション名	説明
<b>START WITH</b>	順序の初期値を指定
<b>INCREMENT BY</b>	順序の増減値を指定
<b>MAXVALUE</b>	順序の最大値を指定
<b>MINVALUE</b>	順序の最小値を指定
<b>CYCLE</b>	CYCLEは順序が最大値または最小値に達しても、値を初期値に戻して生成できる指定
<b>CACHE</b>	高速に順序番号にアクセスできるように、事前にメモリー上に割り当て保持しておく順序番号の数を指定



## シーケンス「seq\_dept」を作成しましょう

Let's try!





## seq\_dept作成のポイント

deptテーブルにすでに1~4のデータが登録されているため、START WITHオプションで5から採番するように指定している。

```
CREATE SEQUENCE seq_dept  
START WITH 5  
NOCACHE;
```



## シーケンスの利用

現在の値は「CURRVAL」  
増減させた最新の値は「NEXTVAL」を利用する。

擬似列名	説明
<b>CURRVAL</b>	順序（連番）の現在の値を返す
<b>NEXTVAL</b>	順序（連番）が増減して、最新の値を返す





## シーケンスの利用

Insert文内に記述することで、登録時に自動採番が行われる。

```
INSERT INTO <テーブル名> (主キー列,.....) VALUES(シー  
ケンス名.NEXTVAL,.....);
```



## シーケンス「seq\_dept」を利用して データを登録しましょう

Let's try!





## シーケンスの削除

削除には、以下の構文を使う。

```
DROP SEQUENCE シーケンス名;
```



## シーケンスの削除

(例) seq\_dept を削除する場合

```
DROP SEQUENCE seq_dept;
```